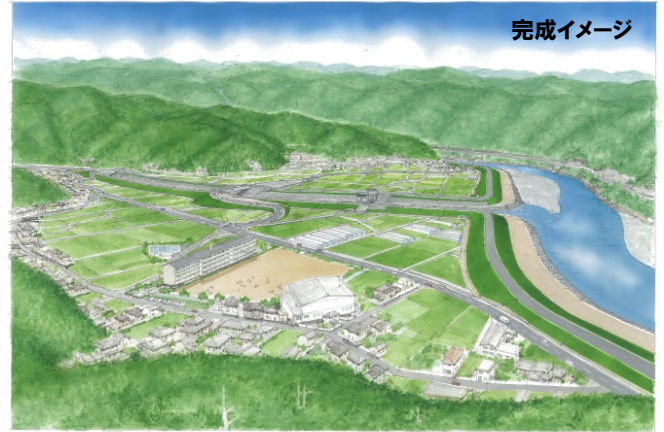


事業の概要

加茂地区の堤防整備は、那賀川で戦後最大流量を記録した平成26年8月台風11号による浸水被害を契機として、緊急的かつ集中的に平成31年度までの完成を目指します。

- 那賀川本川堤防：L = 800m
- 加茂谷川堤防：L = 1,000m
- 樋門：N = 4基
- 関連事業
県道大井南島線の加茂谷川渡河に係る橋梁と道路改良工事及び市道小南橋の架替

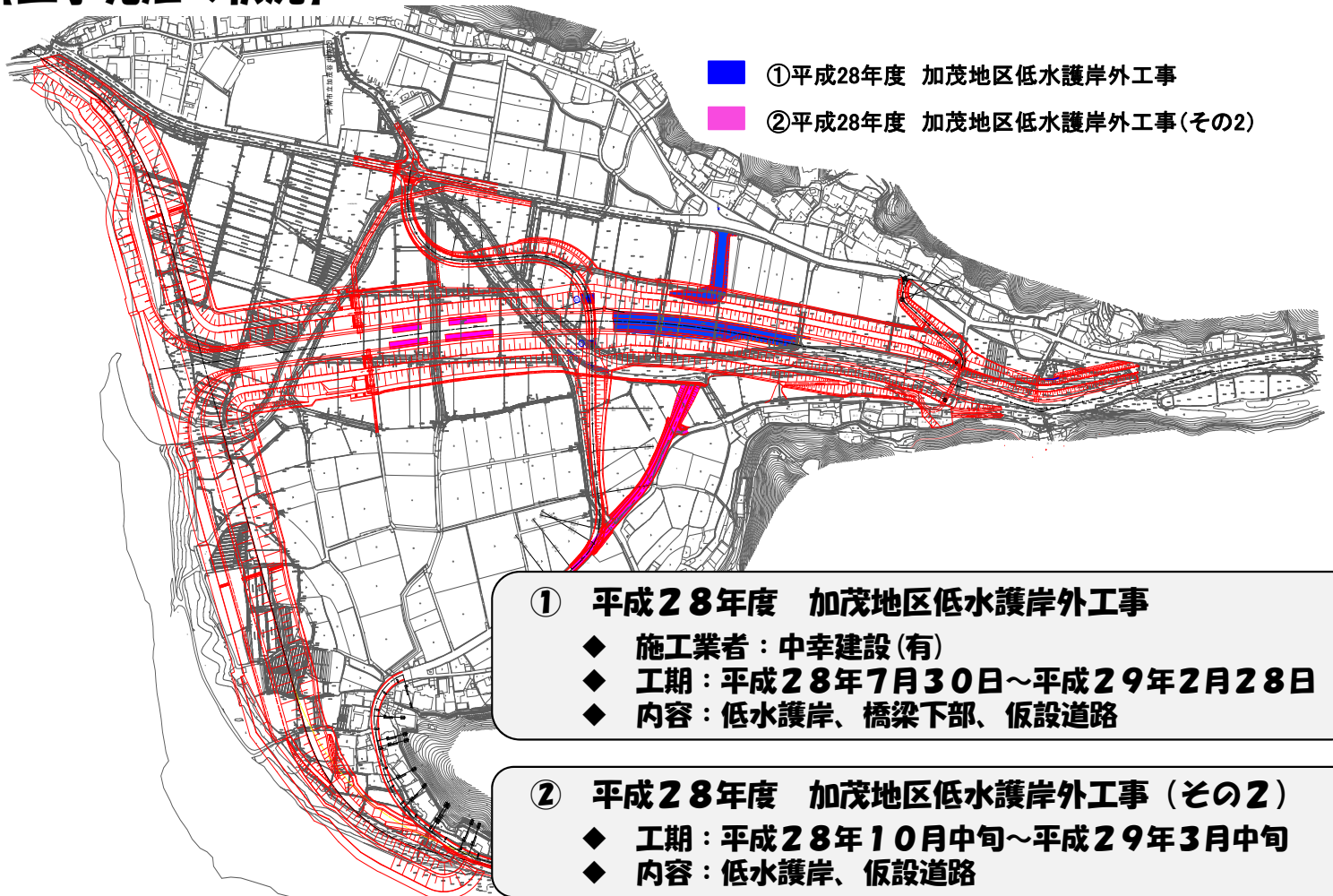


事業の進捗状況

【用地取得に関して】

皆様のご協力のおかげで7月末の用地取得率は約9割（面積）となっています。

【工事発注の状況】



引き続き、ご理解・ご協力のほどよろしくお願ひします。

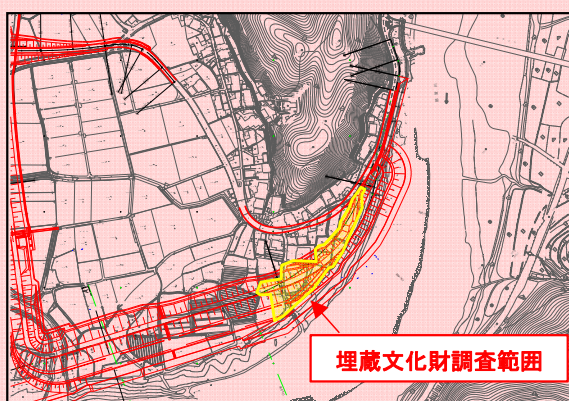
みなさまから頂いた意見へのお答え

➤ 皆様から様々な場面で頂いた意見のうち、回答できるものを順次回答します。

ご要望	お答え
長安ロダムのただし書き操作を元に戻し、併せて予備放流は早めに行ってほしい。	平成28年度中には長安ロダム上流の平谷地区の改修に伴う建物の移転が完了することから、平成29年度の出水期までにただし書き水位を上昇させる予定です。
工事後も用排水が機能するようにしてほしい。加茂地区土地改良区と話し合う機会がほしい。	工事が始まるにあたって、皆様の農作業等に支障が出ないように、ポンプや用排水の配置を加茂地区土地改良区と話し合いながら進めています。
堤防から那賀川への降り道(坂路)は3箇所必要なのでお願いしたい。西加茂2箇所、東加茂1箇所ほしい。	現在の設計では西加茂と東加茂に1箇所ずつとなっていますが、今後の維持管理面からも必要なので西加茂に1箇所増やします。
田んぼの残土は地元希望者に提供してほしい。	田んぼの土は堤防には不要であるため処分します。処分方法等は適宜調整させて下さい。
埋蔵文化財調査の作業員については、地元住民を優先的に雇用してほしい。	県教育委員会や埋蔵文化財センターが担当になりますので、このご要望を伝えたと、「深瀬地区同様、地元の方々に配慮します。」と回答がありました。
おふだはん(歩危の山のお不動さん)をトンネル口へ移動してほしい。	工事の支障になるため対応します。時期については調整させて下さい。
工事中の交通安全対策を徹底してほしい。	工事業者には安全対策を徹底するよう伝えます。ただし、工事を実施する場合、少なからず周辺の皆様にご迷惑をお掛けしてしまいますが、ご理解とご協力をお願いします。
洪水時の樋門の操作は誰が行うのか。	徳島県の管理分については、地元の方々に委託することになりますので、よろしくをお願いします。【徳島県】
本川下流端あたりに、堤防の高さが分かるように表示してほしい。	トンネル横の旧県道のガードレールに表示しました。(H28.8.5)
伐採した木を現地に残しておくので撤去してほしい。	今回の場合は、補償内容に処分費まで入っていませんので工事で処分します。
大谷川から直線に樋門位置をもってきてほしい。樋門を大きくしてほしい。	大谷川の流れや維持管理面、取得させて頂く用地をできるだけ少なくするなどを検討した結果、現在の案が最適なものと考えています。

【埋蔵文化財調査のお知らせ】

➤ 8月22日頃より下記の箇所
埋蔵文化財調査を行います。



「加茂堤防事業起工式」のお知らせ！

那賀川床上浸水対策特別緊急事業(加茂地区)起工式

日時：平成28年9月4日(日)午前10時から

※詳しくは下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

～編集部便り～

「役人の“検討します！”はあてにならない？」

皆様からのご意見で、「役人の“検討します！”はあてにならない。」と言われることがあります。これまでの経験で皆様がそう感じたことは、我々も反省しなければいけません。ただし、これからの我々の行動や対応を見て下さい。

「検討します！」と言ったことは必ず検討した上で、可能なことは対応し、検討結果は説明します！

➤ 「加茂堤防便り」は事業の進捗などを中心に2ヶ月に1回程度のペースで発行します。
➤ これからも引き続き加茂堤防の1日でも早い完成を目指してがんばってまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【お問い合わせ】

那賀川河川事務所(国交省)

用地に関すること：豊田、佐藤 0884-22-6830

工事に関すること：清水、三國 0884-22-6542

阿南市 特定事業推進課

田村、檜 0884-22-3197



今回の1枚



盆中の猛暑日に行きました・・・にじり石
ヘトヘト(.-.-)